

令和元年度 泥亀地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当地域は商店街などのにぎわいのある地区や住宅地、大規模マンション等が共存し、歴史的・文化的にも由緒ある場所です。3つの連合町内会・地区社会福祉協議会があり町内会や地区社会福祉協議会の活動も活発ですが、活動の中心的役割を担う後継者育成がひとつの課題となっています。また、閉じこもりの方、認知症の方、支援を必要とする方の早期発見も課題です。それらを解決していくには、担当エリアの各地域の連携機関や関連団体との信頼関係が基本であり、地域に向きネットワークを大切にしていきます。そして、区域計画・地区別計画の推進に向け、地域支援チームの一員として活動を続け、地域ニーズを的確に把握し、地域で生まれるインフォーマルサービスや介護予防への取組等を支援・周知していきます。これからも、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域の特性にあわせた地域福祉活動を行います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域サロンを中心に、視覚的にも分かりやすいインフォーマルサービス情報を冊子としてまとめ、ケアマネジャーをはじめとする専門職や地域支援者の方々に活用して頂けるよう情報提供していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	平成28年4月よりスタートした、地域の課題を話し合う場としての『つながりの輪』において、エリアである金沢中部地区・金沢南部地区・金沢地区から更に広く参加を募り、様々な意見が出し合える場にしていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域アセスメントにおいて、単位町内会レベルで数的・質的情報収集を段階的に進めていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	『男性アレコレ講座』に参加された卒業生、受講生自ら企画、参加、グループ作りに発展できるよう、男性の興味・関心の高い講座等を開催していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域のキャラバンメイトやボランティア等と連携を図り、地域住民等への出前講座や認知症サポーター養成講座を多世代に向けて開催していきます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域の課題を話し合う場『つながりの輪』を活用し、地域の方々、事業所、行政、関係機関等の意見を取り入れ課題解決に向けて事業展開してきました。男性アレコレ講座ではシニア男性が参加・事業企画に力を発揮されています。これからも地域アセスメントを深め、地域のニーズを捉えて事業を展開していきます。
また、高齢化に伴い認知症の方の増加が見込まれます。地域のキャラバンメイトやボランティア等と連携を図り、認知症になっても安心して自宅で生活できるよう啓発活動や講座を継続していきます。

区からのコメント

相談支援の個別支援や地域の取組や話し合いの場に積極的に参加することで、地域課題の把握、課題解決に向けた取組を整理しながら行っています。特に「つながりの輪」や「男性アレコレ講座」については、地域住民が主体的に取組んだり、対象者を明確にすることで、その後の地域活動にもつながる流れを作り取り組んでいます。
また、高齢化が進むなか、認知症の方への理解や住民同士の見守り支えあいの地域づくりに対しても、キャラバンメイト等地域の活動者と連携して取組を推進しています。
今後も区や関係機関と情報共有を積極的に行い、課題解決に向けた取組を推進していただくようお願いいたします。